

AMBITIOUS #065
愛知県立春日井商業高等学校卒業
専門学校教員

自分で自分の限界をつきつて！
可能性は無限大∞

■出身高校/愛知県立春日井商業高等学校

- 住所 愛知県春日井市大泉寺町1 059-1
- URL www.kasugai-ch.aichi-c.ed.jp
- TEL 0568-81-1885

アンビ
ジャス的

なるためには

- 必要資格 / 担当分野の専門知識
- 主な進路 / 高校卒業→大学に進学→一般企業に入社→専門学校に教員として就職→専門学校教員として勤務



—学生時代

「高校時代は、とにかくみんな仲が良かったですね。友達に恵まれ、一生付き合える仲間にも出会えました。当時は、これから電算化が進んでいくという時代だったこともあり、漠然とコンピュータ関連の仕事に就きたいと思っていました」

—仕事に就いた経緯

「いまでも医療費の計算などはパソコンでおこなうのが普通ですが、当時受付にパソコンが置いてある病院は1割程度。大学卒業後は、しばらく医事コン(※)の使い方を病院の職員に教える仕事をしていました。ほかにも、医療事務の教育や医事コンの営業もやりましたね。30才のときに話をいただき、あいちビジネス専門学校で働きはじめました」

—仕事内容

「一言で言うところ、『社会から求められる人材を育成する仕事』です。もちろん日々の授業を通して、医療やビジネス、ITの専門知識や技術を教えていくことは大切。でも、知識や技術を身につけたり資格を取得する

専門学校教員

資格を取得するためだけに学校生活を送るのではなく、『コミュニケーション能力の大切さ』や『みんなで目標を達成するよろこび』を教えていきたい。



—なるためには

「最低限、教える分野の資格やスキルは身につけておいた方がいいですね。この業界は、新卒で働く人より社会人として現場経験を積み、その経験をいかして指導をしている教員が多いです。人を教育する仕事なので、前提として『人が好き』ということが大切だと思います」

—やりがい

「やりがいを感ずるのは、卒業式で『ありがとう』という言葉が言われたときです。この日だけは、我々も学生も素直。学生も『先生いろいろごめんなさい』って言う日(笑)。卒業してからも付き合いが多いので、社会で頑張っている姿を見ることができると嬉しいんです」

にし やま なお き
西山 直樹 さん

昭和36年生まれ 名古屋学院大学経済学部卒業
あいちビジネス専門学校 勤務

- 18歳 高校生活を通し、一生付き合える仲間と出会う。コンピュータ関連の仕事を目指す。
- 30歳 医事コンの営業や教育の仕事を経て、あいちビジネス専門学校に転職。
- 55歳 専門知識や技術の修得と、学生の人間力を高める教育を教務部長として実践中。



※医事コン：医療事務コンピュータの略